

# 事務事業評価シート

記載年月	令和元年8月
対象年度	平成30年度

## 1 事務事業の概要

事務事業名	女性活動推進事業			事務事業コード	30400100
概要	男女共同参画の推進に係る事業の実施及び市民活動の支援。				
総合計画	基本施策	2	男女共同参画の拡大	主管部課名	市民協働推進部 地域コミュニティ課
	施策	40	男女共同参画の推進	事業類型	任意事業
	事業種別	主要な事務事業	事業開始年度	～	見直しの裁量
根拠法令等	男女共同参画社会基本法				
市関連事業	女性人権推進事業・男女共同参画推進協議会運営事業				
対象	市民				
実施の背景	昭和61年府中市婦人行動計画策定、昭和63年第1回府中市女性フォーラム開催、平成6年度府中市女性センター開設、平成11年男女共同参画都市を宣言し、現在第5次府中市男女共同参画計画に基づき事業実施。				
事業目標	平成31年4月から男女共同参画センターへ名称変更する。男女共同参画の形成に寄与する施設として性別を問わず意識啓発事業を行い、市民の意識啓発を図るとともに、市民に学習機会の提供及び、自主活動の支援を行う。				
事業内容	男女共同参画推進のための各種事業を実施し、市民の意識啓発を図る。また、男女共同参画推進フォーラム、市民企画講座、登録団体共催講座等市民との協働事業を開催し、市民の自主活動の支援を行う。 第5次府中市男女共同参画計画が平成31年度を最終年度としているため、平成32（2020）年度を初年度とする第6次府中市男女共同参画計画を策定する。				

## 2 事業計画・評価

H29年度実績 (Do)	H29年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間事業 講演会参加者60人、イベント参加者449人</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業12事業 参加者727人</li> <li>男女共同参画推進フォーラムの実施 参加者1,082人</li> <li>市民企画講座 10事業 参加者321人</li> <li>登録団体協働講座 7事業 参加者 310人</li> <li>公共団体等との共催事業の実施 7事業 参加者 745人</li> </ul>	平成27年度を初年度とする第5次府中市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画週間事業などの42講座を実施した。また、第31回男女共同参画推進フォーラム等を実施し、男女共同参画を推進するための意識啓発を図った。	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H29年度評価に基づく見直し (Action)

H30年度の具体的な取組 (Plan)	H30年度の方向性 (Plan)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域活動における男女共同参画の意識啓発事業の実施</li> <li>管理職向けワーク・ライフ・バランス研修の実施</li> <li>男女共同参画週間事業</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業</li> <li>第32回男女共同参画推進フォーラムの実施</li> <li>市民企画講座・登録団体共催講座の実施</li> <li>公共団体等との共催事業の実施</li> </ul>	平成27年度を初年度とする第5次府中市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画週間事業、第32回男女共同参画推進フォーラム等を実施し、男女共同参画を推進するための意識啓発を図る。	
H30年度実績 (Do)	H30年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間事業 講演会参加者50人、イベント参加者494人</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業18事業 参加者1,068人</li> <li>男女共同参画推進フォーラムの実施 参加者1,300人</li> <li>市民企画講座 10事業 参加者390人</li> <li>登録団体協働講座 12事業 参加者 1,178人</li> <li>公共団体等との共催事業の実施 4事業 参加者 492人</li> <li>管理職向けワーク・ライフ・バランス研修 1講座 参加者 104人</li> </ul>	平成27年度を初年度とする第5次府中市男女共同参画計画に基づき、各講座を実施し、意識啓発を図った。	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H30年度評価に基づく見直し (Action)

H31年度の具体的な取組 (Plan)	H31年度の方向性 (Plan)
<ul style="list-style-type: none"> <li>男女共同参画週間事業の実施</li> <li>男女共同参画推進に係る意識啓発事業の実施</li> <li>第33回男女共同参画推進フォーラムの実施</li> <li>市民企画講座・登録団体協働講座の実施</li> <li>公共団体等との共催事業の実施</li> <li>地域活動における男女共同参画及び男性の家事育児参加に関する意識啓発事業の実施</li> </ul>	平成27年度を初年度とする第5次府中市男女共同参画計画に基づき、各講座を実施し、意識啓発を図る。また、平成31年4月に男女共同参画センターへ名称変更したため、周知活動を行うとともに、男性向けの意識啓発講座等も検討し、実施する。

令和2年度における事業の位置付け		
A 重点化・拡大して継続	B	第5次府中市男女共同参画計画に基づき、各種講座を継続的に実施し、男女共同参画の推進を図る。
B 現状のまま継続		
C 見直して継続		
D 休止・廃止等		
	1	

3 指標実績の推移・現状分析

指標名	基準値 (単位)	事業推移				目標値・ 目標年度	指標の分析
		H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度		
性別による役割分担意識にとらわれない人の割合	85.6	計画 当初値	90	90	90	90	指標1は、市民意識調査に基づくもの。高齢者や男性の意識が低い傾向にあるなど年代・性別によって偏りがあり、目標値を達成できなかった。 指標2は、男女共同参画センター実施事業とフォーラム参加者数の合計者数で、平成29年度より増加している。
		計画 補正值	-	-	-	-	
	%	実績	85.6	-	-	-	
男女共同参画センター実施事業参加者数	3,634	計画 当初値	4,000	4,000	4,000	4,000	
		計画 補正值	-	-	-	-	
	人	実績	5,026	-	-	-	

※ 当初値：指標設定当初の計画値、補正值：現時点での適正な計画値（当初値から補正した値）

現状分析	3	2	1	
国や都、民間ではなく、市が主体的に実施すべき事業である。	実施しなければならない	実施すべきである	実施する必要性は低い	3
実施に当たって民間活力等を活用する余地がある事業である。	余地がない	余地がある	多くの余地がある	1
類似事業はなく、統合など再構築した中では実施できない。	実施不可能である	検討の余地がある	実施可能である	2
事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	3
受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	3
多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	14,024,000	18,082,000	19,472,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	127,000	2,012,000	78,000	0	0	0
一般財源	11,897,000	14,070,000	19,394,000	0	0	0
予算現額	14,019,000	17,953,000	0	0	0	0
決算額	12,519,870	17,628,704	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	1,994,188	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	94,340	2,112,310	0	0	0	0
一般財源	12,425,530	13,522,206	0	0	0	0
執行率	89.3%	98.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.85	1.85				
職員人件費	14,211,004	14,537,474				
嘱託員数	0	0				
嘱託員人件費	0	0				
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	0	0				
総コスト	26,730,874	32,166,178	0	0	0	0

5 これまでの取組及び今後の展開

<b>これまでの主な取組と成果</b>
平成6年度に女性センターが開館して以来、女性の地位向上、男女共同参画を推進する拠点として、男女共同参画に関する講演会、実行委員会と市との協働による男女共同参画推進フォーラム等を実施し、市民や職員の意識啓発に努めた結果、事業参加者数は、目標値を大幅に上回り、また増加傾向にある。
<b>今後の課題・展開（未達成の課題・具体的な方策等）</b>
男女共同参画の推進には、様々な施策を実施することによる意識啓発が必要であるが、未だ十分に意識が醸成されているとはいえない面がある。男女共同参画の意識啓発が効果的に実施できるよう、拠点施設としての男女共同参画センターの認知度の向上を行うとともに、取組内容の更なるPR等が必要である。今後は、第5次府中市男女共同参画計画に基づき、登録団体協働講座や他公共団体との共催講座、市民企画講座等、様々な内容・方法の講座展開を検討する。また、令和元年度中の第6次府中市男女共同参画計画策定に向け、適宜検討を進めていく。

## 6 構成事業一覧

(単位：円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	H30年度		H31年度 当初予算額
							当初予算額	決算額	
1	01	10	35	45	0327000	女性活動推進事業費	14,755,000	14,489,246	14,046,000
2	01	10	35	45	0327500	男女共同参画推進フォーラム事業費	846,000	781,026	1,491,000
3	01	10	35	45	0327700	男女共同参画計画策定費	2,481,000	2,358,432	3,935,000
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							18,082,000	17,628,704	19,472,000

# 事務事業評価シート

記載年月	令和元年8月
対象年度	平成30年度

## 1 事務事業の概要

事務事業名	男女共同参画推進協議会運営事業			事務事業コード	30400200
概要	府中市男女共同参画推進協議会の設置及び運営				
総合計画	基本施策	2	男女共同参画の拡大	主管部課名	市民協働推進部 地域コミュニティ課
	施策	40	男女共同参画の推進	事業類型	任意事業
	事業種別	主要な事務事業	事業開始年度	平成13年度～	見直しの裁量
根拠法令等	府中市附属期間の設置等に関する条例・府中市男女共同参画推進協議会規則				
市関連事業	女性活動推進事業				
対象	男女共同参画推進協議会				
実施の背景	平成7年女性センター開設とともに女性センター運営協議会が発足し、平成13年に男女共同参画推進懇談会、平成27年度に男女共同参画推進協議会を設置し、府中市の男女共同参画推進のまちづくりについて検討を行い答申を行っている。				
事業目標	府中市の男女共同参画施策の総合的かつ計画的な実施のため、市民の意見を施策に反映する。				
事業内容	府中市の男女共同参画施策の総合的かつ計画的な実施のため、男女共同参画推進協議会からの提案内容を、市の施策に反映させていく。また、第三者機関として、男女共同参画計画推進状況の第三者評価を実施する。このほか、府中市第6次男女共同参画計画の策定に当たり、専門的見地からの意見、提案をいただいている。				

## 2 事業計画・評価

H29年度実績 (Do)	H29年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
男女共同参画推進協議会設置 学識経験者4人、青少年対策関係団体の代表者1人、小学校の児童又は中学校の生徒の保護者1人、民生委員1人、民間団体の代表者1人、府中市女性センターの利用の登録をしている団体の代表者1人、公募による市民3人 年間会議 6回開催	男女共同参画推進協議会を6回開催し、男女共同参画計画の推進に関する事項について、第三者機関として、府中市男女共同参画計画推進状況の第三者評価を実施するとともに、女性センターの事業計画及び運営に関する事項等について答申を提出した。	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H29年度評価に基づく見直し (Action)

H30年度の具体的な取組 (Plan)	H30年度の方向性 (Plan)
男女共同参画推進協議会設置 学識経験者4人、青少年対策関係団体の代表者1人、小学校の児童又は中学校の生徒の保護者1人、民生委員1人、民間団体の代表者1人、府中市女性センターの利用の登録をしている団体の代表者1人、公募による市民3人 年間会議 8回開催	府中市の男女共同参画計画の推進に関する事項及び女性センターの事業計画及び運営に関する事項等について毎年度答申を提出する。また、本年度は次期計画策定に向けた検討を行う。

H30年度実績 (Do)	H30年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
男女共同参画推進協議会設置 学識経験者4人、青少年対策関係団体の代表者1人、小学校の児童又は中学校の生徒の保護者1人、民生委員1人、民間団体の代表者1人、府中市女性センターの利用の登録をしている団体の代表者1人、公募による市民3人 年間会議 8回開催	男女共同参画推進協議会を8回開催し、男女共同参画計画の推進に関する事項等について検討を行い、答申を提出した。 ・第6次府中市男女共同参画計画の検討 ・第三者機関として、府中市男女共同参画計画推進状況の第三者評価を実施 ・女性センターの事業計画及び運営について検討	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H30年度評価に基づく見直し (Action)

H31年度の具体的な取組 (Plan)	H31年度の方向性 (Plan)
男女共同参画推進協議会設置 学識経験者4人、青少年対策関係団体の代表者1人、小学校の児童又は中学校の生徒の保護者1人、民生委員1人、民間団体の代表者1人、府中市男女共同参画センターの利用の登録をしている団体の代表者1人、公募による市民3人 年間会議 9回開催	男女共同参画推進協議会を9回開催し、男女共同参画計画の推進に関する事項等について検討する。 ・第6次府中市男女共同参画計画の検討 ・第三者機関として、府中市男女共同参画計画推進状況の第三者評価を実施 ・男女共同参画センターの事業計画及び運営について検討

令和2年度における事業の位置付け		
A 重点化・拡大して継続	B	今後も府中市男女共同参画推進協議会からの答申を踏まえ、施策の推進に努める。
B 現状のまま継続		
C 見直して継続		
D 休止・廃止等		
	1	

3 指標実績の推移・現状分析

指標名	基準値 (単位)	事業推移					目標値・ 目標年度	指標の分析
			H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度		
女性委員の割合	66.7	計画 当初値	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7	男女共同参画推進協議会は、本市の男女共同参画に係る様々な検討事項について助言をいただく機関である。協議会の性質上女性委員の割合は高くなっている。
		計画 補正值	-	-	-	-		
	%	実績	66.7	-	-	-	-	
-	-	計画 当初値	-	-	-	-	-	
		計画 補正值	-	-	-	-	-	
	-	実績	-	-	-	-	-	

※ 当初値：指標設定当初の計画値、補正值：現時点での適正な計画値（当初値から補正した値）

現状分析	3	2	1	
国や都、民間ではなく、市が主体的に実施すべき事業である。	実施しなければならない	実施すべきである	実施する必要は低い	3
実施に当たって民間活力等を活用する余地がある事業である。	余地がない	余地がある	多くの余地がある	3
類似事業はなく、統合など再構築した中では実施できない。	実施不可能である	検討の余地がある	実施可能である	3
事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	3
受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	3
多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

4 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	957,000	1,126,000	1,372,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	200,000	0	0	0	0
一般財源	957,000	926,000	1,372,000	0	0	0
予算現額	952,000	870,000	0	0	0	0
決算額	596,820	715,791	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	0	200,000	0	0	0	0
一般財源	596,820	515,791	0	0	0	0
執行率	62.7%	82.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.10	1.10				
職員人件費	8,449,786	8,643,903				
嘱託員数	0	0				
嘱託員人件費	0	0				
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	0	0				
総コスト	9,046,606	9,359,694	0	0	0	0

5 これまでの取組及び今後の展開

<b>これまでの主な取組と成果</b>
府中市の男女共同参画のまちづくりの推進のため、市長からの検討依頼事項について、様々な提言をしている。平成20年度からは、府中市男女共同参画計画推進状況評価報告書の第三者機関として評価しており、提言の施策への反映を担当課に呼びかけているところである。
<b>今後の課題・展開（未達成の課題・具体的な方策等）</b>
男女共同参画推進協議会からの第三者評価の内容を各担当課において、男女共同参画の推進に向けた積極的な取組が進められるよう促していく。また、第6次府中市男女共同参画計画の策定に向けた協議を行う。

## 6 構成事業一覧

(単位：円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	H30年度		H31年度 当初予算額
							当初予算額	決算額	
1	01	10	35	45	0328000	男女共同参画推進協議会運営費	1,126,000	715,791	1,372,000
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							1,126,000	715,791	1,372,000

# 事務事業評価シート

記載年月	令和元年8月
対象年度	平成30年度

## 1 事務事業の概要

事務事業名	女性センター維持管理事業			事務事業コード	30400300
概要	施設(平成31年4月より男女共同参画センター)の維持管理業務				
総合計画	基本施策	2	男女共同参画の拡大	主管部課名	市民協働推進部 地域コミュニティ課
	施策	40	男女共同参画の推進	事業類型	任意事業
	事業種別	主要な事務事業	事業開始年度	平成 6年度 ~	見直しの裁量
根拠法令等					
市関連事業					
対象	女性センター(平成31年度より男女共同参画センター)				
実施の背景	男女共同参画社会の形成に寄与する施設として適正な管理運営を図る。				
事業目標	センターの維持管理運営を通して、男女共同参画社会の実現の形成に寄与する。				
事業内容	男女共同参画社会の形成に寄与する施設として、センターの管理運営、修理等を計画的に実施する。平成6年度の開設から20年が経過し、施設の経年劣化が進んでおり、計画的な維持管理が必要である。				

## 2 事業計画・評価

H29年度実績 (Do)	H29年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
女性センター施設総合管理委託 女性センター管理業務委託 ステータ府中中河原ビル管理費 空気調和設備賃貸借 消費生活相談室移転に伴うドア等修繕、事務室内パーテーション組立工事 鍵交換修理 和室照明器具交換修理	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行った。また、消費生活相談室移転に伴うドア等修繕、事務室内パーテーション組立工事等を行った。	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H29年度評価に基づく見直し (Action)

H30年度の具体的な取組 (Plan)	H30年度の方向性 (Plan)
女性センター施設総合管理委託 女性センター管理業務委託 ステータ府中中河原ビル管理費 女性センタートイレ洋式化整備補修 女性センター名称変更に伴う看板等修繕	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行い、市民に安定した施設提供を図る。

H30年度実績 (Do)	H30年度評価 (Check)	評価内容 B 現状のまま継続
女性センター施設総合管理委託 女性センター管理業務委託 ステータ府中中河原ビル管理費 空気調和設備賃貸借 学習室パーテーション修理 トイレ洋式化整備補修 名称変更に伴う看板修繕	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行った。また、名称変更に伴う看板修繕を行った。	

新規・レベルアップ
  継続
  見直し
  廃止
 H30年度評価に基づく見直し (Action)

H31年度の具体的な取組 (Plan)	H31年度の方向性 (Plan)
男女共同参画センター施設総合管理委託 男女共同参画センター管理業務委託 ステータ府中中河原ビル管理費 照明LED化修繕	適切な管理運営業務を行うとともに、経年劣化などによる修理を行い、市民に安定した施設提供を図る。

令和2年度における事業の位置付け		
A 重点化・拡大して継続	B	経年劣化などによる施設の修繕を計画的に実施し、円滑な運営を図った。今後も市民に安定した施設提供を図る。
B 現状のまま継続		
C 見直して継続		
D 休止・廃止等		
	1	

## 3 指標実績の推移・現状分析

指標名	基準値 (単位)	事業推移				目標値・ 目標年度	指標の分析	
		H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度			
男女共同参画センター稼働率	33.8	計画 当初値	60	60	60	60	会議室等の稼働率は、50%前後を推移していたが、平成30年度から会議室・和室以外の部屋を貸し出し始めたため、全体的な稼働率は下がっている。平成30年度の稼働率をもとに今後も稼働率の向上に努める。	
		計画 補正值	-	-	-	-		令和 3年度
	%	実績	33.8	-	-	-		-
-	-	計画 当初値	-	-	-	-		
		計画 補正值	-	-	-	-		-
-	-	実績	-	-	-	-		

※ 当初値：指標設定当初の計画値、補正值：現時点での適正な計画値（当初値から補正した値）

現状分析	3	2	1	
国や都、民間ではなく、市が主体的に実施すべき事業である。	実施しなければならない	実施すべきである	実施する必要は低い	3
実施に当たって民間活力等を活用する余地がある事業である。	余地がない	余地がある	多くの余地がある	3
類似事業はなく、統合など再構築した中では実施できない。	実施不可能である	検討の余地がある	実施可能である	3
事業実施の成果を何かしらの形で把握している。	把握している	把握不可能である	把握していない	3
受益者に対して求めている負担は適正である。	適正である	見直しの余地がある	適正ではない	3
多摩地域の他市と比較して充実している事業である。	他市より充実している	他市と同程度	他市の方が充実している	2

## 4 事業費・人件費等の推移

(単位：円、人)

	H29年度	H30年度	H31年度	R 2年度	R 3年度	R 4年度
<b>(事業費)</b>						
当初予算額	34,551,000	34,851,000	32,121,000	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	533,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	921,000	1,405,000	2,072,000	0	0	0
一般財源	33,630,000	32,913,000	30,049,000	0	0	0
予算現額	34,556,000	39,722,000	0	0	0	0
決算額	34,395,966	39,650,782	0	0	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0
都支出金	0	456,000	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0
その他	929,242	1,354,978	0	0	0	0
一般財源	33,466,724	37,839,804	0	0	0	0
執行率	99.5%	99.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
<b>(人件費)</b>						
職員数	1.05	1.05				
職員人件費	8,065,705	8,250,999				
嘱託員数	0	0				
嘱託員人件費	0	0				
<b>(間接経費)</b>						
間接経費	0	0				
総コスト	42,461,671	47,901,781	0	0	0	0

## 5 これまでの取組及び今後の展開

<b>これまでの主な取組と成果</b>
平成6年度の開館以来、女性の地位向上、男女共同参画を推進する拠点として運営してきている。この施設の適切な運営と維持管理のため、整備を進めている。
<b>今後の課題・展開（未達成の課題・具体的な方策等）</b>
開館以来20年以上が経過し、施設の老朽化が進んできているため、計画的な施設修繕を含めた整備が必要である。また、平成31年1月から施設の使用料を変更すると共に、貸出しを行う部屋を増やした。引き続き、施設の周知及び稼働率の向上に努める。



## 6 構成事業一覧

(単位：円)

	会計	款	項	目	事業 コード	予算事業名	H30年度		H31年度 当初予算額
							当初予算額	決算額	
1	01	10	35	45	0330000	施設管理費 管理委託料	15,055,000	15,068,230	15,406,000
2	01	10	35	45	0331000	施設管理費 光熱水費	2,793,000	2,868,065	2,911,000
3	01	10	35	45	0332000	施設管理費 諸経費	10,675,000	15,387,414	7,371,000
4	01	10	35	45	0333000	負担金 ステータ府中中河原管理組合	6,328,000	6,327,073	6,433,000
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
合 計							34,851,000	39,650,782	32,121,000